

各位

ランニング学会会長 伊藤 静夫  
第33回ランニング学会大会長 有吉 正博

## 第33回ランニング学会大会へのご協賛のお願い

平成元年3月に発足した本学会は、ランニングの普及・発展とともにランニングの科学的な研究推進を目的に活動しています。この度、以下の通り第33回ランニング学会大会を帝京科学大学にて開催いたします。コロナ禍の厳しい状況ではありますが、ランニングの普及・発展のためたくさんのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 第33回ランニング学会大会 ~with コロナ after コロナのランニング~

■日程 2021年3月20日(土)～21日(日) ■場所 帝京科学大学 7号館 (東京都足立区)

### 【主なプログラム】 ※敬称略

#### 2018・2019度 優秀賞講演

体育における持久走・長距離走に対する小中高生の態度	小磯 透 (中京大学)
長距離走パフォーマンス向上に求められる能力の検討	丹治 史弥 (東海大学)
市民ランナーによる趣味コミュニティの記述的分析	菅谷 美沙都(上武大学)
下肢にスポーツ外傷・障害を抱えた女子長距離ランナーの 体重免荷トレッドミルを活用した競技復帰事例	松村 勲(鹿屋体育大学)
北海道マラソンランナーの走行距離および練習頻度の変化と身体の痛み	秋月 茜(拓殖大学北海道短期大学)

**キーノートレクチャー** 伊藤静夫(ランニング学会会長/東京マラソン財団理事長)

#### ランニング学会プロジェクト事業報告

- (1) ハーフマラソン (2) 女性アスリートの諸問題  
(3) ランニングシューズとランニングエコノミー (4) ランニングと感染症予防

#### コロナ時代のランニングの指導

 プロランニングコーチによる講義&実技指導

齊藤太郎 (ニッポンランナーズ) 大角重人(イチキョ)

#### 一般研究発表

 zoomによるオンライン発表

#### シンポジウム「コロナ時代のランニング大会について」

高橋敏彦(足立フレンドリーマラソン) 比企啓之(湘南国際マラソン)  
高橋幸司(クリール編集長) 笠次良爾(奈良教育大学)



学会大会 HP

### 【予稿集の広告掲載と金額】 (A4判, 60-70頁, 700部作成)

掲載場所・掲載サイズ	協賛金額
表2、表3、表4	各10万円
1ページ	5万円
1/2ページ	3万円
1/4ページ(A6タテ)	1万5000円



協賛申込フォーム

### 【申込方法】 以下のいずれかの方法でお申し込みください。※2021年3月1日(月)まで

- ・リンク [第33回ランニング学会大会協賛申込みフォーム](#) または [QRコード](#) から入力フォームへ
- ・別紙「第33回ランニング学会大会協賛申込書」にて、事務局へ [メール](#) または [郵送](#)

### 第33回ランニング学会大会事務局

〒120-0044 東京都足立区千住緑町3-30-2 帝京科学大学5号館 高田研究室内

TEL: 03-6806-2381 E-mail: run33teika@gmail.com 実行委員長 高田由基